



明治大学情報コミュニケーション学部 2019 年度国際交流（ベトナム）募集要項

連携大学	ベトナム国家大学ハノイ外国語大学日本語文化学部・ハノイ大学
募集人数	情報コミュニケーション学部 1-4 年生 15 名（最少催行人数 7 名）
受入サポート	2019 年 6 月 10 日（月）～6 月 30 日（日）（交流国：ベトナム）
派遣期間	9 月 7 日（土）～9 月 19 日（木）予定
研修費用概算	約 ¥190,000（奨学金・各種助成等含む）
応募期間	【二次募集】4 月 24 日（水）～5 月 8 日（水）13 時 ※詳細は裏面の「応募から参加までの流れ」を参照
応募資格	プログラムが要件とする目的を理解し誠実に実施すること



プログラムについて

目的

このプログラムは国際連合の持続可能な開発目標に基づいて「持続可能な都市社会形成」についてベトナムの学生とともに国際共同調査を実施し、その報告会を現地で実行し、帰国後、最終報告書を作成することが要件である。

プログラムは二つの段階から構成される。第一段は、6 月～7 月初旬に実施されるベトナムからの短期留学生の受入プログラムである。受入では①明治大学での学びや、日本の社会文化の理解についてサポート活動を行い（合宿を含む）、②ベトナム派遣で実施する国際共同調査の内容・項目等についてベトナムの学生と準備学習を行う。第二段は、ベトナム派遣プログラムであり、9 月 7 日から 19 日まで滞在し、ベトナムの学生と共同調査を実施する。

使用言語

日本語：日本語学科の学生との学習・交流活動（ハノイ外国語大学・ハノイ大学）

英語：上記以外の大学及び国際機関等での学習

派遣プログラムについて

この短期留学は「国際交流（ベトナム）」の一部として教員引率のもと実施されます。担当教員はベトナム国家大学・大学院で客員教授をつとめています。

派遣先・交流大学について

ハノイは人口約 960 万人、この 5 年間で約 200 万人も人口が増加し、都市開発と発展が著しいベトナムの首都です。ASEAN 諸国の都市の中でも治安が良い都市です。ベトナム国家大学は、学長は教育訓練省大臣が務める特別な大学群でハノイ校、ホーチミン校の二つからなり、ハノイ外国語大学は 1955 年に創設されました。

事前学習・受け入れプログラムについて

春学期定期試験終了後に事前の集中講義を実施します（出席必須）。6～7月に受け入れるベトナムからの留学生の学習支援、文化交流プログラムへの参加が履修要件になります。受入で交流したベトナムの学生たちとは9月のハノイ派遣で再会し、共同作業を実施します。

ガイダンス	6月11日（火）日越学生合同（予定）	駿河台キャンパス（予定）
ベトナム学生受入	6月10日（月）～6月30日（日）	15時間以上の留学生サポートをすること。
立山合宿	6月14日（金）～16日（日）	履修生参加必須（不参加者の履修を認めない）
派遣事前学習	7月13日（土）	駿河台キャンパス（予定）
帰国報告	10月27日（日）	他「国際交流」合同（ホームカミングデー）

※ガイダンス・事前学習参加時の駿河台キャンパスまでの交通費（1・2年生）及び立山合宿の費用は自己負担となります。

単位と評価方法

事前学習、受入時のベトナム学生との交流学习、派遣プログラムへの参加、帰国後の成果報告、レポート作成を合わせて「国際交流」2単位（通年扱い）の単位を付与する。「国際交流」科目は、履修上限単位数に含まれません。

その他の参加要件 プログラム参加後のTOEIC公開試験またはTOEIC IP試験の受験が必須となります。

プログラムの費用・助成金について

費用（概算）：約¥190,000

ア) 上記参加費に含まれるもの

- ホテル滞在費
- 航空運賃（空港使用料・海外空港税・燃油加算税・出入国税を含む）
- プログラム経費
- 研修施設等の入場料（含まれないものもある）
- フェアウェルパーティ費用
- 手配手数料

イ) 費用に含まれないもの

- 現地での食費（朝食以外）、細かな交通費、その他雑費
 - OBとの懇親会費用、研修観光施設等の入場料（最低4万円、食費等は個人差があるが余裕のある準備を）
 - 予防接種（アジアへの渡航では常識です。10,000円前後）
 - 自宅⇄羽田の交通費
 - 海外旅行保険（5,000～10,000円）
- ※本学指定の保険への加入が必須です。

※最終的な支払い金額は参加人数、為替レート、サーチャージにより変動するので、決定次第、お知らせします。

（7月中旬を予定）支払金額、振込先口座、締切日の詳細は参加が決定した学生に別途お知らせします。

※海外危機管理サービスについては、学部が負担します。

学部助成について（履修者全員）※在学中2回まで

学部から「国際交流事業への実習料助成」（実際の参加費・渡航費・JASSO奨学金の受給有無によって助成金額が異なる）を受けられます。

JASSO奨学金について（対象者のみ）

所定の成績や家計基準等を満たせば、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）から7万円の奨学金が受けられます。奨学金については別途案内します。（選考あり）

派遣予定日程表

月日	予定	宿泊先
9月7日（土）	羽田もしくは成田空港出発ロビー集合 ※便未定	-
9月8日（日）～18日（水）	ベトナム国家大学・ハノイ市内にて研修	ホテル （朝食有、相部屋）
9月19日（木）	ハノイ 深夜発予定（日本19日早朝着）	

引率について

学部教員が出国時を除き引率する。

応募から参加までの流れ

国際交流ガイド ンス ※二次募集向けの実施なし	1年生	4月4日(木) 9時30分～10時30分	(第二校舎1・2番教室)
	2年生	4月2日(火) 15時00分～16時00分	(第二校舎6番教室)
	3・4年生	4月3日(水) 11時30分～12時30分	(LTリバティホール)
応募方法	Oh-o!Meiji のアンケート一覧にある「国際交流(ベトナム) 応募フォーム」から応募してください。		
応募期間	4月24日(水)～5月8日(水) 13時		
選考方法	「国際交流(ベトナム) 応募フォーム」と面接により選考。(2年以上はGPA・TOEIC等も参考にする)		
面接	<p>「国際交流(ベトナム) 応募フォーム」に面接希望時限を記入すること。</p> <p>・5月10日(金) 駿河台キャンパス 12:30～13:30, 13:30～14:30, 14:30～15:30</p> <p>・5月11日(土) 和泉キャンパス 10:00～11:00, 11:00～12:00</p> <p>応募者には改めて Oh-o!Meiji をとおして面接集合場所・時間の連絡をします。</p>		
選考結果発表	<p>日時: 5月14日(火) 13時</p> <p>場所: 情報コミュニケーション学部掲示板(駿河台LT2階・和泉第一校舎表)</p>		
参加申込	合格者のうち、正式に参加を申し込む者は、5月20日(月) 18時までに参加申込書・保護者の同意書・パスポートのコピーを情報コミュニケーション学部事務室に提出してください。参加申込書提出後は、キャンセル料金の対象となる場合があるので注意してください。		
履修登録	参加申込書及び保護者同意書を提出した者について学部事務室で「国際交流」の履修登録を行います。		

その他

- ・政変・大規模災害など不測の事態が生じ、渡航や受け入れが不可能になった場合には、その部分の学習について日本における講義・演習に代える場合があります。
- ・プログラム参加中に写真・ビデオ撮影をします。撮影した画像・映像は、明治大学の広報活動に使用されることがあります。申し込みをした時点で、その旨同意したものとみなします。
- ・次年度募集時に、参加者向け説明会にて報告をお願いすることがあります。
- ・「国際交流」は、派遣先が異なれば在学中複数回履修することができます。また、日程上に明らかな支障がない場合に限り、年間に複数回の履修も可能です。
- ・渡航プログラムで教員が教育実施に著しく差支えがあると判断した学生は強制帰国をさせることができます。

情報コミュニケーション学部
「国際交流」ホームページ

<http://www.meiji.ac.jp/infocom/office/shorttermexchange.html>

※最新の情報、JASSO 奨学金については、ホームページから確認してください。



問い合わせ先

情報コミュニケーション学部事務室(和泉・駿河台)

【開室時間】 平日 9時～11時30分、12時30分～18時 土曜 9時～12時30分